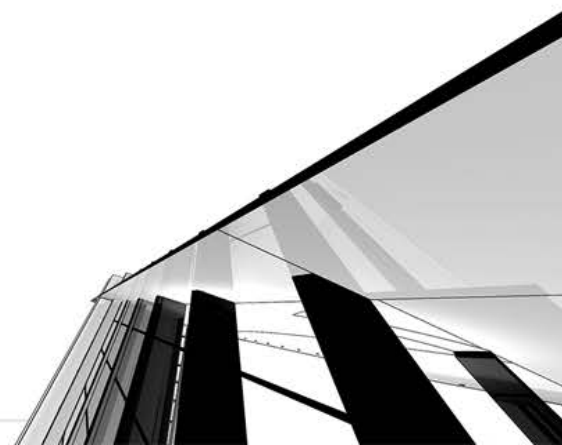


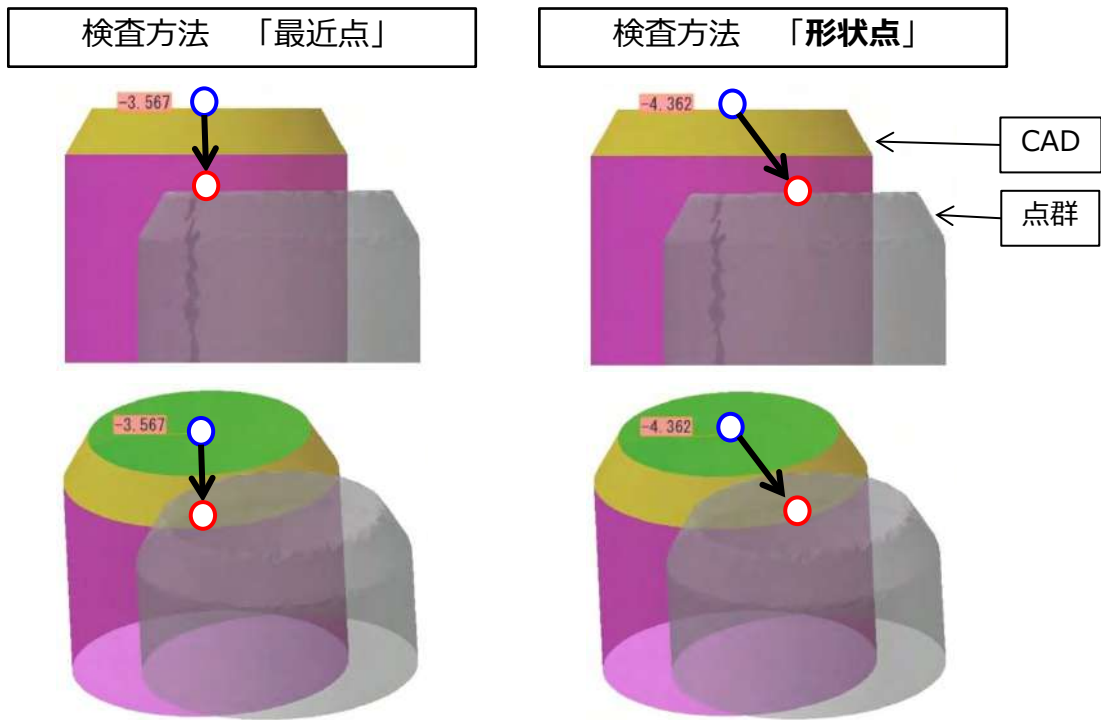


# spGauge 2020.1

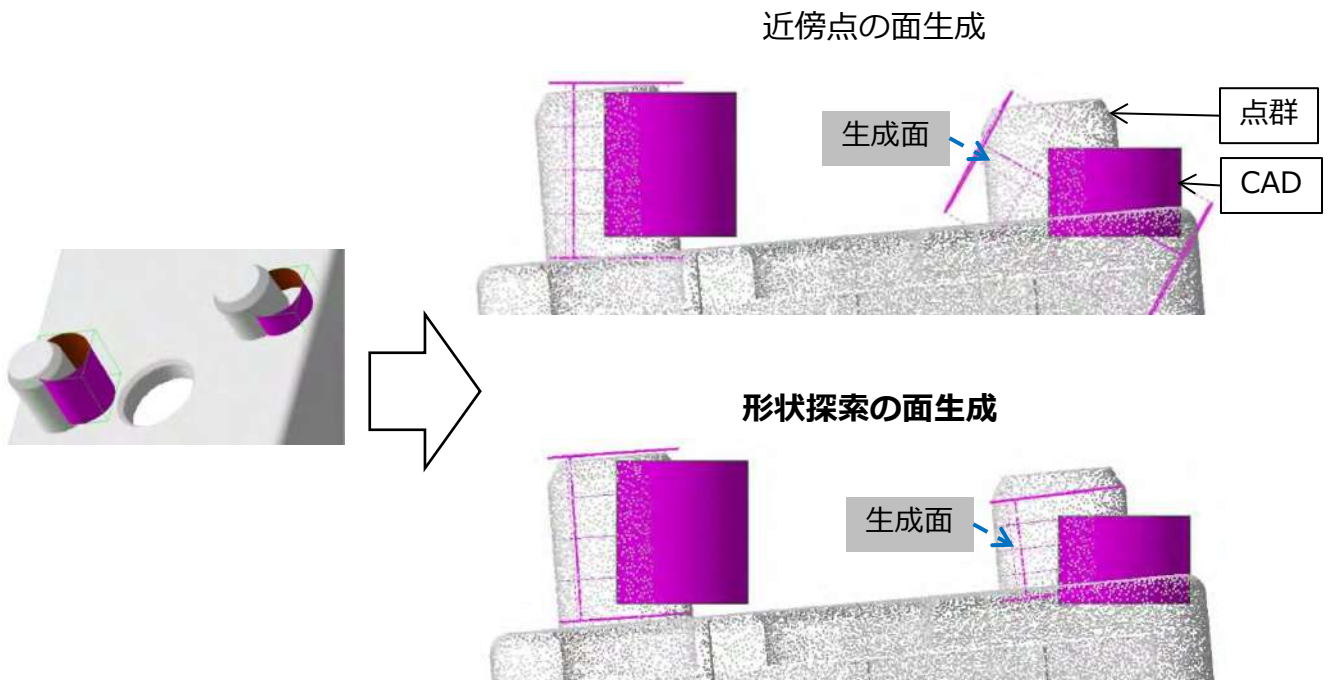
バージョンアップ ニュース



検査方法にBASEのポイントに近傍する形状と同一形状を探索する機能を追加しました。

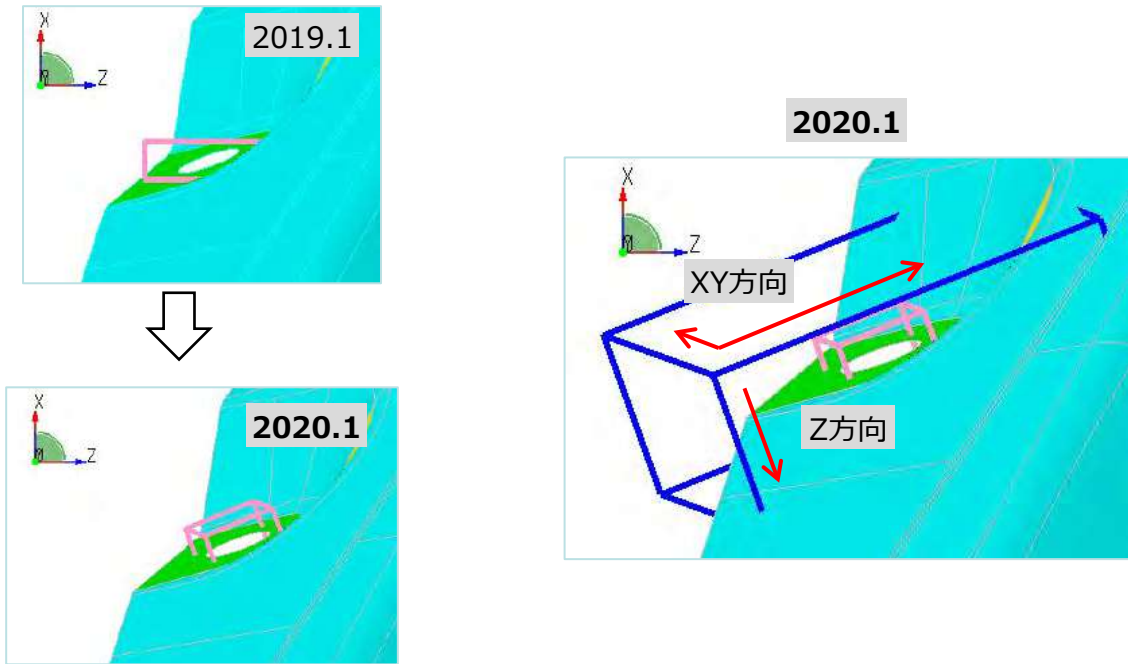


点群から生成対象CAD面形状と同一形状部位を探索する機能を追加しました。

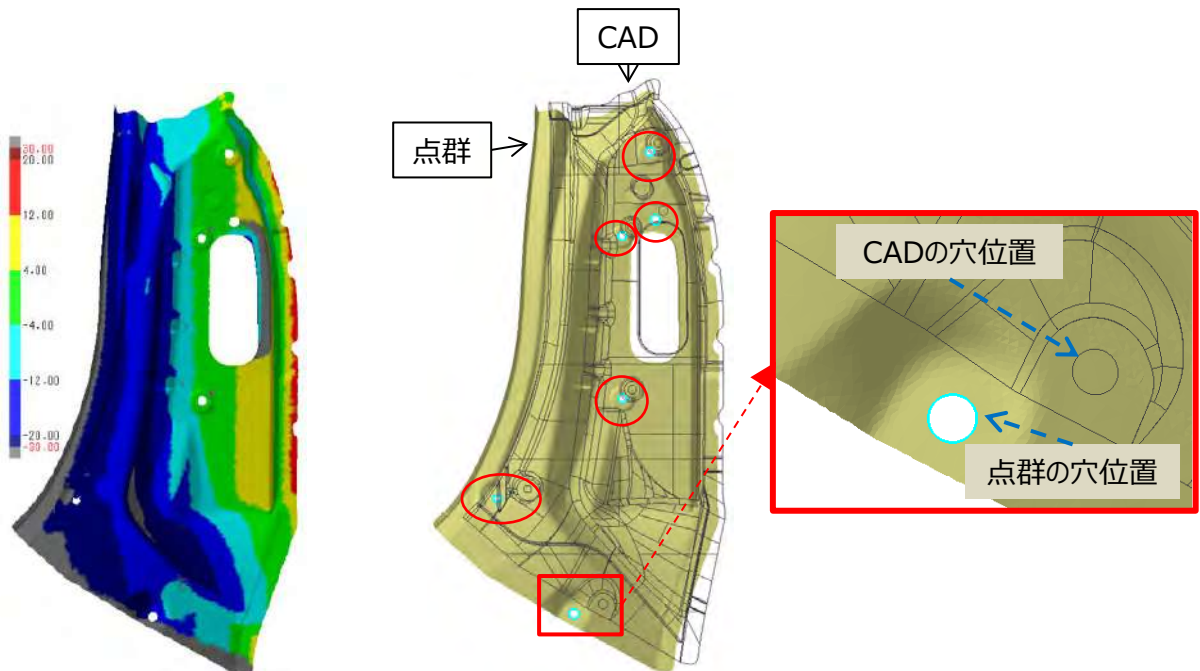


自動認識した穴のBOX表示を穴の法線に表示するように改善しました。

穴の水平方向と垂直（法線）方向の抽出範囲を設定しその範囲のBOXを表示する機能を追加しました。



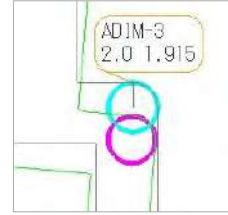
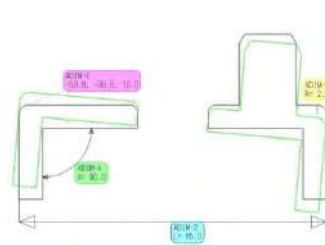
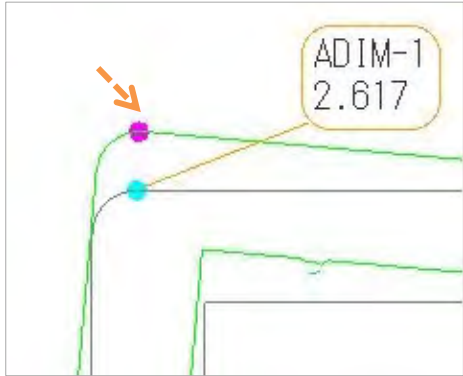
点群から抽出対象の穴形状と同一形状部位を探索する機能を追加しました。



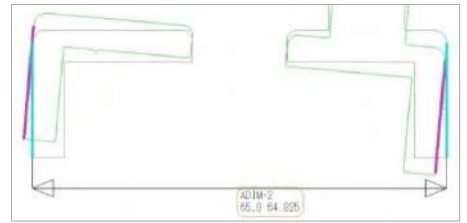
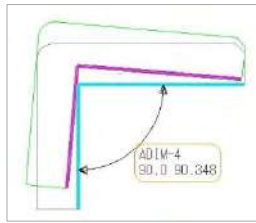
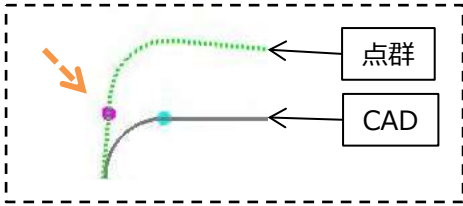
点群の断面線から検査対象のCADの断面線形状と同一形状を探索する機能を追加しました。

同一形状を探索

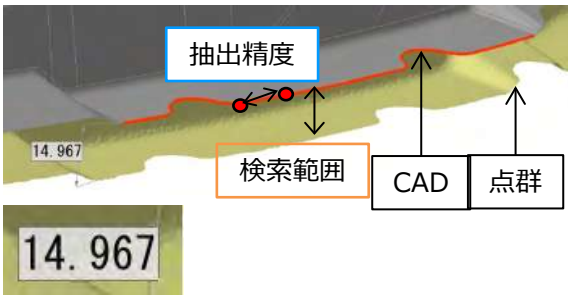
水色 ● : CADに登録した部位  
 紫色 ● : 点群から抽出した部位



最近点



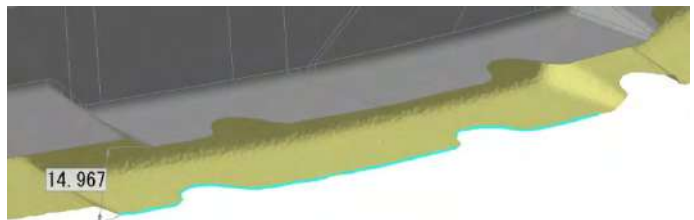
板止まり線上の抽出ピッチ長さとCADデータの板止まり線から点群データの検索範囲を設定する機能を追加しました。



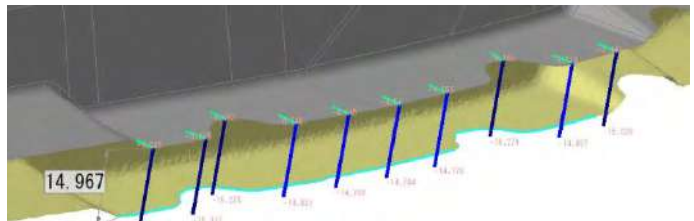
15mm以上の設定で抽出できる。



板止まり線抽出例

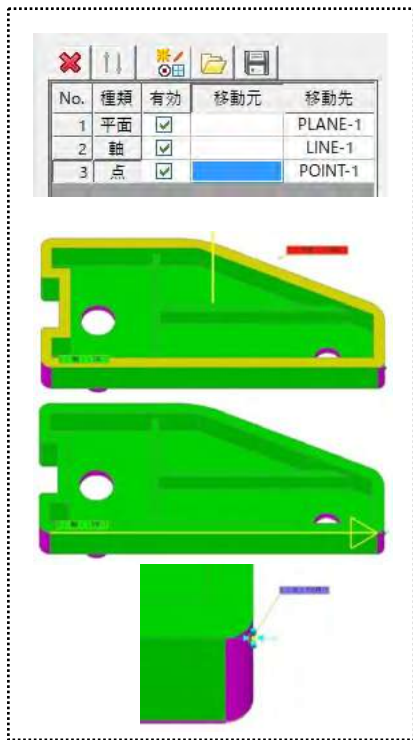


板止まり線検査例

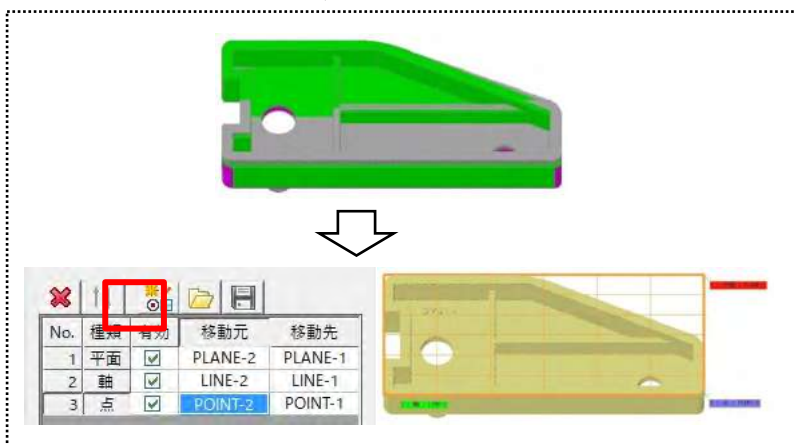


点群グループの移動元自動抽出時に、抽出する点群から移動先と同一の形状要素を探索し抽出する機能を追加しました。

位置合わせ部位

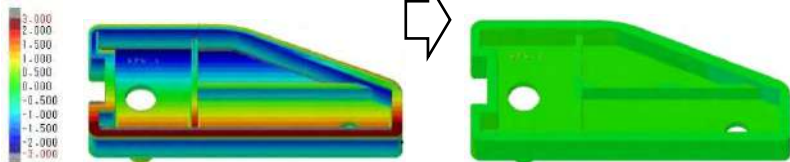


点群から抽出



位置合わせ前

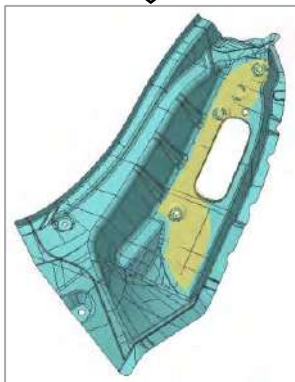
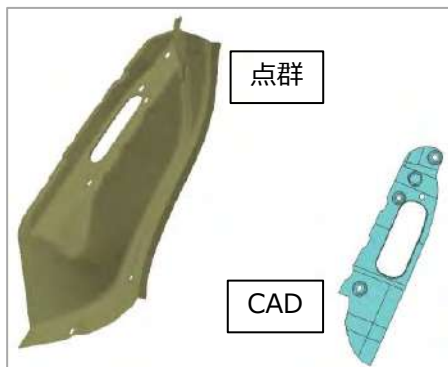
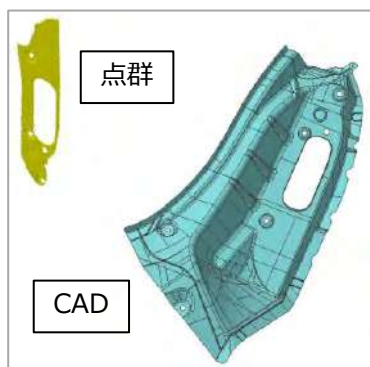
位置合わせ後



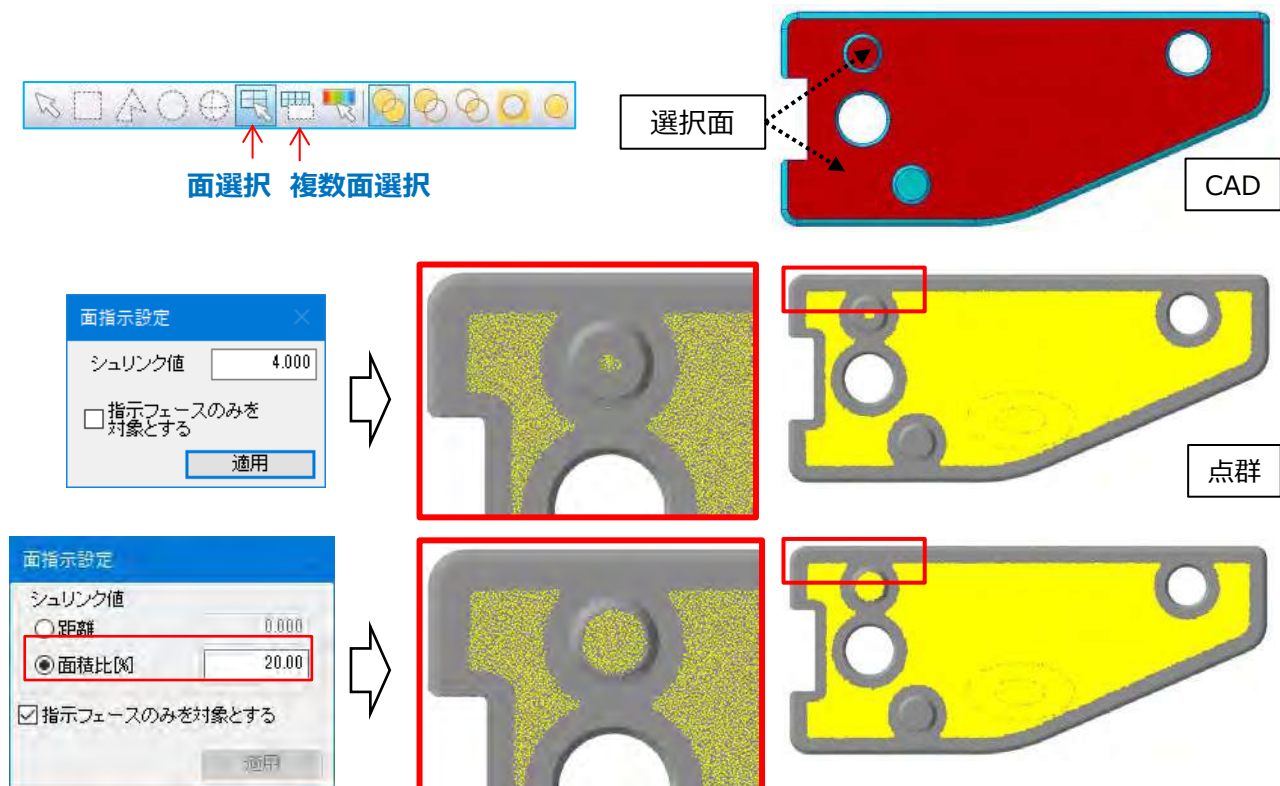
位置合わせ-高精度グローバルフィットの設定を追加しました。

点群 → CAD

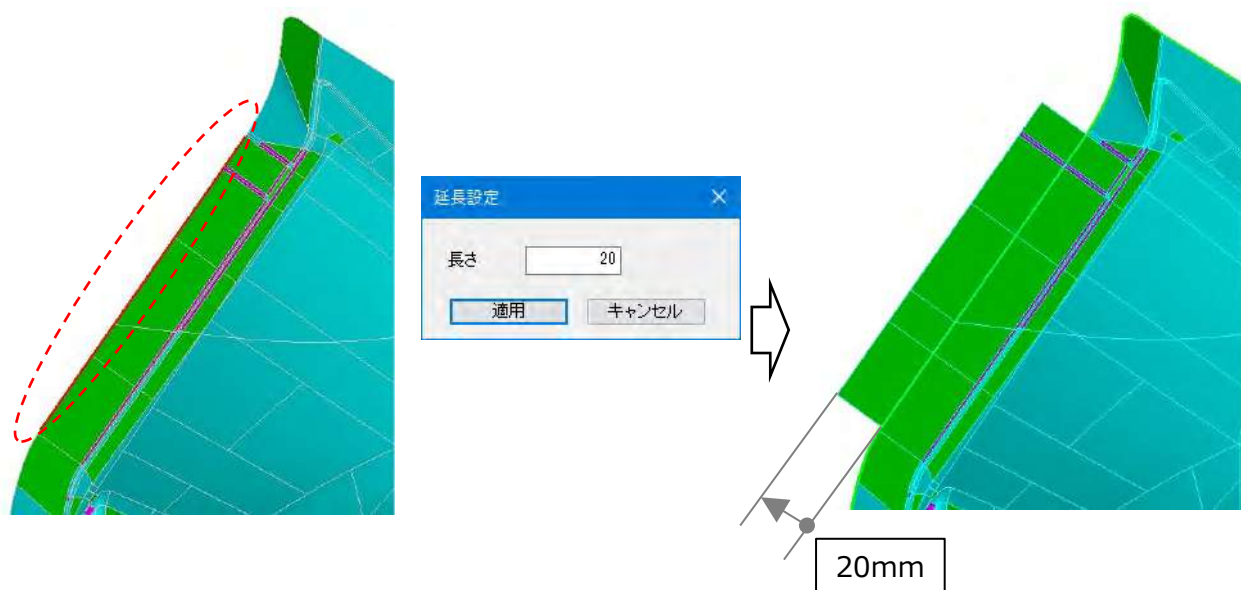
点群 → 点群



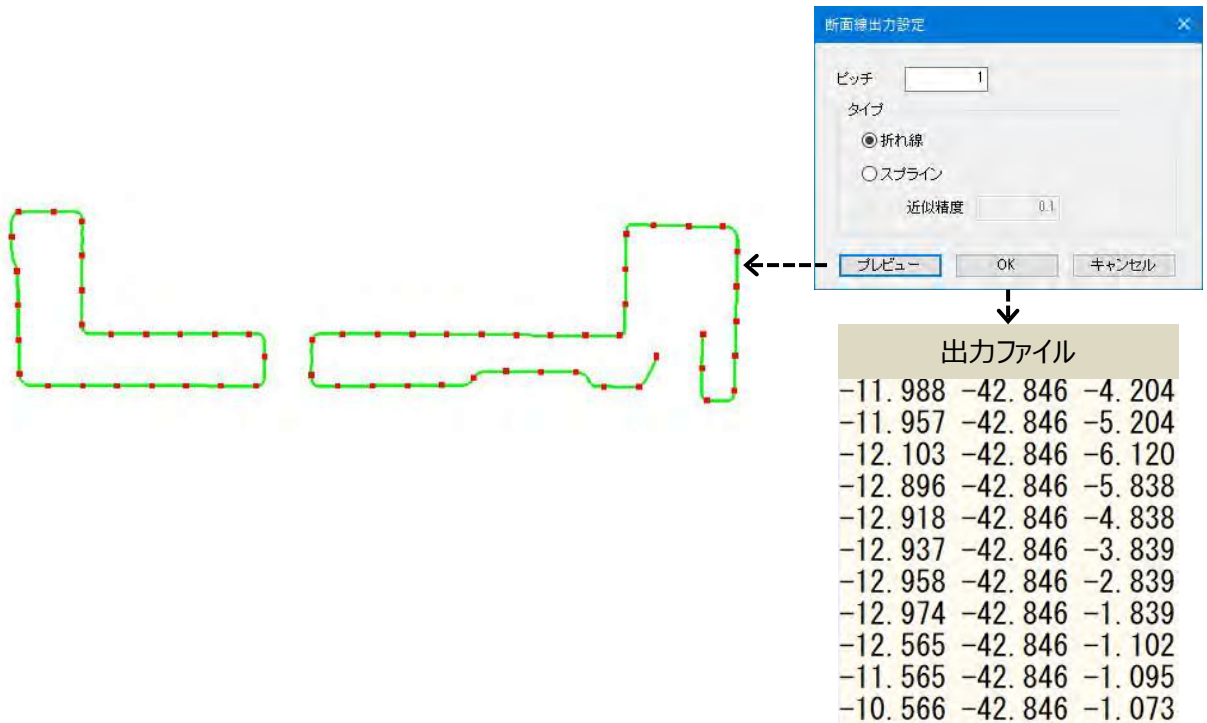
点群を選択するシュリンク値に面積比 (%) を追加しました。



CADデータの板止まり部を延長した面を作成する機能を追加しました。

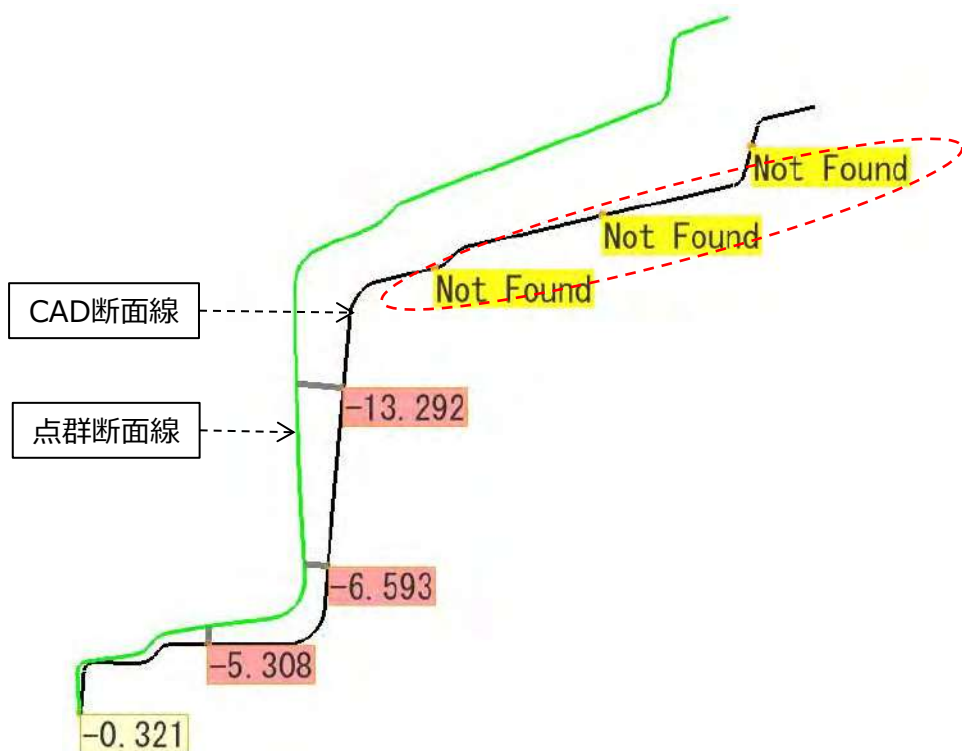


点群の断面線上の点群からASCII形式のファイルを作成する機能を追加しました。



出力ファイル		
-11.988	-42.846	-4.204
-11.957	-42.846	-5.204
-12.103	-42.846	-6.120
-12.896	-42.846	-5.838
-12.918	-42.846	-4.838
-12.937	-42.846	-3.839
-12.958	-42.846	-2.839
-12.974	-42.846	-1.839
-12.565	-42.846	-1.102
-11.565	-42.846	-1.095
-10.566	-42.846	-1.073

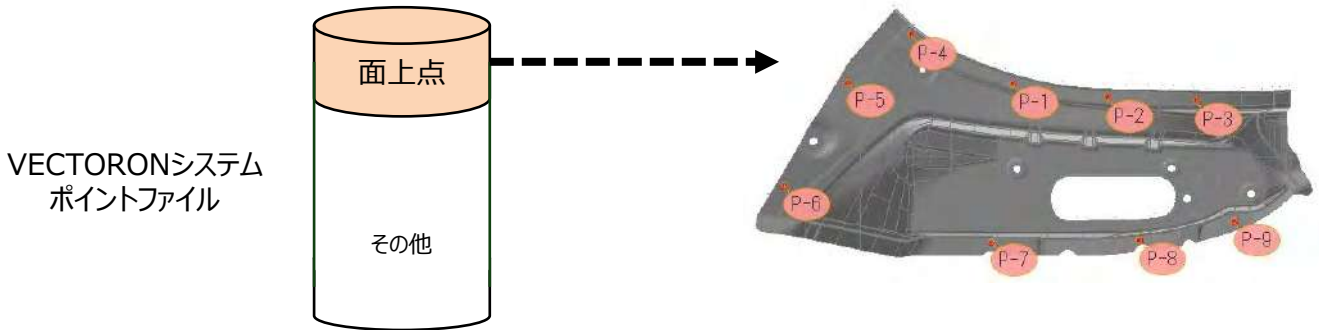
検索範囲に検査部位が見つからなかった場合、NotFound注記を表示する機能を追加しました。



PLY形式の点群データがインポートできるようになりました。



VECTORONシステムで作成したポイントファイルから面上点のポイントデータをインポートする機能を追加しました。

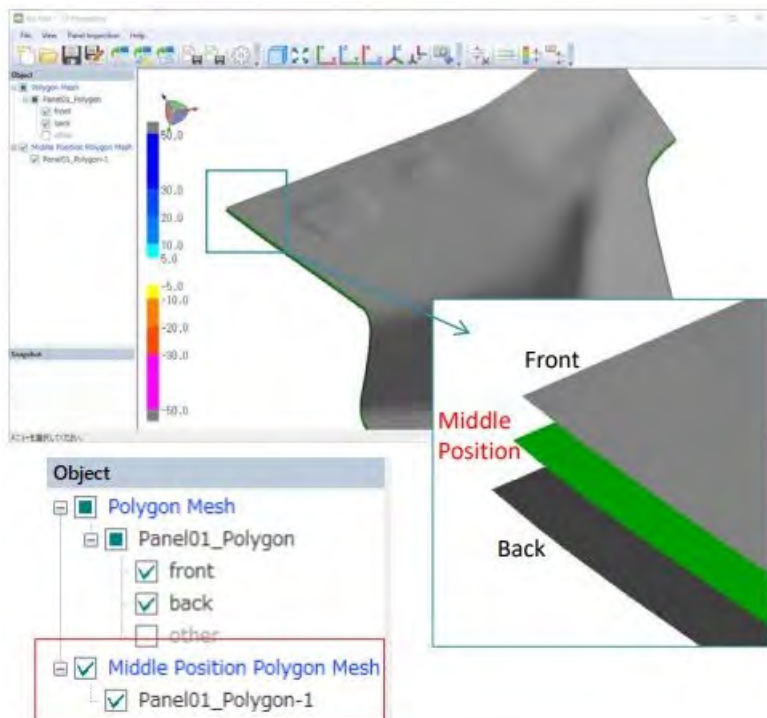


ブラッシュアップ

## プロトタイプ - 板厚評価

表裏分離を行ったポリゴンに対して、中間ポリゴンを作成する機能を追加しました。

[板厚評価]コマンドは、spGaugeの保守有効期間内で使用可能です。

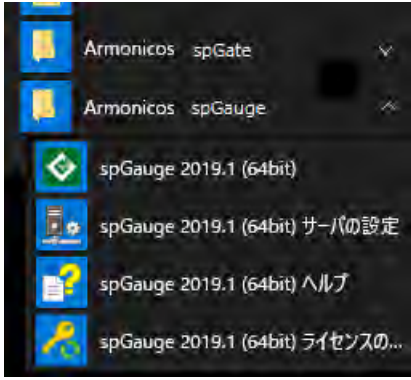






## その他

スタートメニューの構成を変更しました。



アルモニコスのパッケージ製品毎に  
フォルダを設けました。

[Armonicos spGate]  
[Armonicos spGauge]  
spGauge 2020.1  
:  
[Armonicos spScan]  
:

spGauge Viewer Light出力の高速化

Viewer Light データ (DSLX) の保存処理を高速化しました。

その他の機能改良・詳細は、下記総販売代理店、またはアルモニコスへお問い合わせください。

総販売代理店：東京貿易テクノシステム株式会社 TEL. 03-6841-8604

開発元：株式会社アルモニコス TEL. 053-459-1000